

CONTENTS [目次]

- ・感染制御認定臨床微生物検査技師とは
- ・新任医師紹介

INFORMATION [インフォメーション]

- 診察券変更のお知らせ
- ゴールデンウィークの開院日について



特集

SPECIAL ISSUE

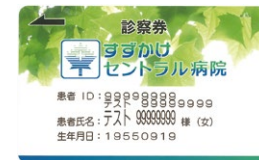
感染制御認定臨床微生物検査技師とは

INFORMATION

診察券変更のお知らせ

再来受付機の変更に伴い、旧診察券での再来受付機のご利用はできません。

× 再来受付機を  
使用できません



旧診察券

○ 再来受付機を  
使用できます



新診察券

! 旧診察券をお持ちの方は、総合受付にて新診察券に変更いたします。

変更がお済みでない方はお声掛けください。

お知らせ

ゴールデンウィーク中の診療については下記をご覧ください。

5/2日

休日当番医

詳細は新聞等でご確認ください

GW期間の  
休診日

4/29 木

5/1 土 5/3 月

5/4 火 5/5 水

バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



バス時刻表

「小沢渡」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 柏原西		2 田尻橋北 ⇒ 柏原西	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時	[50]	6時	[31] [46] [58]
7時	[26]	7時	[24] [41] [21]
8時	[08] *	8時	[06] [4] [04] *
9時	[08] *	9時	[06] [4] [05] *
10時	[08] *	10時	[06] [4] [05] *
11時	[08] *	11時	[06] [4] [05] *
12時	[08] *	12時	[06] [4] [05] *
13時	[08] *	13時	[06] [4] [05] *
14時		14時	[05] * [05] *
15時		15時	[05] * [05] *
16時		16時	[05] * [44] [05] * [54]
17時		17時	[25] [55] [54]
18時		18時	[35] [53]

「浜松駅」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 浜松駅		2 田尻橋北 ⇒ 浜松駅	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時	[11]	6時	[07] [26] [47] [07] [39]
7時	[09] [29]	7時	[09] [29] [19] [58]
8時	[05] [53]	8時	[05] [53] [53]
9時	[46]	9時	[46]
10時	[46]	10時	[46]
11時	[46]	11時	[46]
12時	[46]	12時	[46]
13時	[46]	13時	[46]
14時	[46]	14時	[46]
15時	[46]	15時	[46]
16時	[27] [57]	16時	[27] [57] [56]
17時		17時	[34]
18時		18時	[36]

す：すずかけセントラル病院経由 水：浜松市総合水泳場行き  
[ ]内は超低床ノンステップ「オムニバス」運行予定(車両整備等により「オムニバス」で運行できない場合があります。)

編集後記

寒い冬が終わり、花咲く暖かい季節になりました。もうすぐゴールデンウィーク。昨年コロナ禍で自粛した分、今年はお出掛けられるといいですね。工夫しながら、少しずつ日常を取り戻せるようがんばっていきましょう!



# 感染制御認定臨床微生物検査技師とは

筆者  
すずかけセントラル病院  
感染制御認定  
臨床微生物検査技師  
悦子

## 「感染症診療に関するアドバイザー」 感染制御認定臨床微生物検査技師という仕事

### 感染制御認定臨床微生物検査技師とは

臨床微生物や感染症検査全般にわたる高い専門知識と経験をもった「臨床検査技師」が、学会発表や原著論文投稿等、規定の基準を満たした上で受験し合格することによって与えられるのが「認定臨床微生物検査技師（CMTCM）」という認定資格です。さらにその認定資格をもった上で感染制御に関する実務を行い、必要条件を満たすことによって得られる資格が「感染制御認定



臨床微生物検査技師」という認定資格です。  
ICMT (Infection Control Microbiological Technologist) と略されます。  
簡単に言うと、感染症診療に関するアドバイザーといったところでしょうか。

### 実績と当院でのこれからの

私は微生物検査を三〇年続けており、この認定資格（ICMT）ができた二〇〇六年に取得しました。  
当時、院内感染対策委員会しかなかった病院で、培養結果から耐性菌のモニタリング、ICMT（感染対策チーム）の立ち上げ、抗菌薬適正使用マニュアルの作成等に参加しました。また、ICMT活動として感染症専門医師（ICD）、感染管理認定看護師（ICN）、薬剤師とともに、週一回の定期病棟ラウンドや症例ラウンド、ミーティング等を実施しました。しかし、耐性菌による院内感染を防ぐには耐性菌を作らないことが重要であり、抗菌薬適正使用の観点からみても週二回のミーティングでは間に合わないことがわかりました。  
微生物検査室がいかに早く感染症の原因となる微生物をつきとめ、その治療に適切な抗菌薬の提示を行うかが、耐性菌の減少と患者の予後に大きく関わってきます。そのため、同じメンバーでAST（抗菌薬適正使用支援チーム）を立ち上げ、微生物検査室で毎日ミーティングを行うことにしました。その結果、主治医に投与抗菌薬の適切な変更の提案もできるようになりました。また、感染症の治療に携わる医師（研修医を中心に）、診断と抗菌薬治療のための培養結果の解釈や、グラム



染色<sup>※3</sup>の方法等の指導を行ってきました。当院には昨年十二月より感染管理室専任として勤務しています。

これまでの感染症の診断と治療に関わってきた経験を活かし、感染対策の基本を全職員に改めて周知させ、医療従事者として新型コロナウイルスをはじめとした感染症に対し「移らない移さない行動」がとれるよう、まずは前述の「主な仕事」の項目について、できるところから活動を始め継続的に実践していくことが大切だと考えています。

また、ICMT活動として週一回の定期ラウンドを開始し、将来的にはASTの立ち上げを目指していきます。

これからも地域の皆様に安心して来院いただけるよう、積極的に活動していきたいと思えます。



※1...感染症専門医師（ICD）、感染管理認定看護師（ICN）、薬剤師、微生物検査技師の四職種により構成される。  
※2...ICMTと同メンバーで構成される。感染症患者から検出された細菌に対して使用された抗菌薬が適正かどうか協議し、主治医にアドバイスする。さらに、抗菌薬の投与量、投与スケジュール等も主治医にアドバイスしている。  
※3...どんな形や種類の菌か推定する為に細菌を染色して、顕微鏡で見える方法。  
※4...一部の抗菌薬が効かない細菌。  
※5...どんな抗菌薬が効くか調べる検査

SUZUKAKE CENTRAL HOSPITAL



2021 Suzukake Central Hospital

春の到来と共に、新しいスタッフが勢ぞろい。みなさま、どうぞよろしくお願ひします！

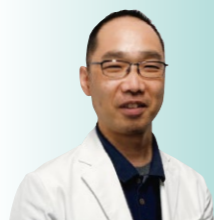
## ★ 新任医師紹介 ★

脊椎センター

脊椎センター  
センター長

北浜 義博

KITAHAMA YOSHIHIRO



いあいさつ

内視鏡を活用したせぼねの病気（腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症など）の手術を通して、皆様の痛みの治療のお手伝いをします。剣道をはじめ、各種スポーツに関係した腰痛の治療にも力を入れています。どうぞ宜しくお願いいたします。

